科目名称	精神看護学方法論Ⅰ（日常生活の援助）	学年学期	単位数	時間数
		2 学年前期	1	15
担当教員	村上 裕紀	授業に関わる実務経験	■ 有 （ 看護師 ） □ 無	

【1】 授業概要

患者-看護師関係における治療的な人間関係の意義と関係の成立や発展の過程、さらに関係性を築くための基礎的知識および、基本技術を学ぶ。
精神保健医療福祉におけるチーム医療と看護の役割についての基礎的知識を学ぶ。

【2】 学習目標

1. 精神看護の基礎となる援助について基礎的知識を学び、対象の精神疾患・精神症状に応じた援助の方法を説明できる。
2. 精神保健医療福祉の歴史と法制度について説明できる。
3. 精神保健医療福祉におけるチームと看護の役割について説明できる。

【3】 第 2 看護学科ディプロマポリシーとの関連性

学習目標を達成することにより、次の能力を身につけることにつながります。

■ 1. 生活者としての人間の理解
■ 2. 人間を尊重した判断・行動
■ 3. 多様な価値観、共感的態度、倫理に基づいた看護実践
□ 4. 科学的根拠に基づいた看護実践
■ 5. 多職種連携・協働
■ 6. 地域医療の理解と支援
■ 7. 主体的な学習

【4】 授業計画

	内容	主な授業形態
1	コミュニケーションスキル	講義
2	コミュニケーションスキル	講義・演習
3	自己理解と他者理解	講義
4	プロセスレコード	講義
5	コミュニケーションワーク	講義・演習
6	事例を基に対応を考える	講義・演習
7	精神看護で活用される看護理論と心理的アプローチ	講義
8	試験・まとめ	

【5】 授業評価

科目評価は、筆記試験(80%)、課題の提出物（20%）で総合的に評価する。
※割合は今後の状況に応じて変更の可能性がある。

【6】 教科書

武井麻子:系統看護学講座 専門分野 精神看護学[2] 精神看護の展開（第 6 版） 医学書院 2022

【7】 参考書

宮本真巳:看護場面の再構成 日本看護協会出版会 2017
武藤教志:メンタル ステータス イグザミネーション①② 精神看護出版 2018
山本勝則:精神看護技術 メジカルフレンド社 2018

【8】 受講生へのメッセージ